

1 学 年 通 信 「cooperation」

＝ 前期中間考査が終わって・・・ ＝

高等学校入学後の最初の試験である「前期中間考査」が終わりました。その結果がどうだったのかは、各自がいろいろ思うことがあることでしょう（単純には「良い点数」を誰しもが欲しいと思っていた・・・？）。

試験の結果が出ると「良かった」、「悪かった」だけで終わってしまう人が多いのではないと思いますが、実はここからどうするのがとても大事です。なぜなら、試験は1回で終わるものではないからです。この後も試験は続きますが、だんだん難しくなる科目が増えてゆき、今回のようにうまくいくとは限りません。むしろ、もっともっと準備に時間をかけないとグラフでいう右下がりの状態になってしまいます。そうならないようどうすべきなのか？それは反省する点は反省し、失敗したことがあれば次に活かすことが必要です。同じ失敗を繰り返すと人間として成長できていないと判断され、信頼を失うことにもつながります。また、もっと身近なことでいえば、高等学校卒業後の進路目標実現には学習成績が重視されることは言うまでもありません。だからこそ学習は最も大事な項目になる、と私たち教職員は考えています。1学年は今回の考査の約2週間前から、各自に「学習記録表」を書いてもらいました。その記録が今回の学習準備がどうだったのかを如実に表しているものになります。次回は今回よりも一層準備に力を入れたものにしてほしいと思いますし、そうすることでおのずと結果もついてくるはずです。頑張りましょう。また、アルバイトも成績が悪ければ（もちろん日常生活や身だしなみなども関係します）許可されませんので、ご理解とご協力をお願いします。



総合的な探究の学習 「コミュニケーション入門」 06.12実施

6月12日（水）の5・6校時に、講師の先生をお呼びして標題の学習を行いました。

これは、自己の性格等を分析し、それを各グループでお互いに発表（自己紹介）し合い、コミュニケーション能力の向上につなげようとする学習です。まず、講師の先生から渡された「コミュニケーションカード（52枚）」の中から、自分に該当する（と思われる）特徴を書いたカードを13枚取り出し、その中からさらに2枚のコアカード（最も自分のことを表しているカード）をチョイスして、自己紹介を互いに行います。その次には52枚のカードがトランプカードと同じように4種類（各13枚）に分かれているので、どの種類のカードが多いかによって自分がどんな傾向なのか（例えば、感覚で取り組む人間である）を把握することができます。なかなか客観的に自分を知る機会がない日常ですが、この学習をもとにして良い面はさらに伸ばし、改善する点は良い方向へ改善できれば、と思います。

さあ、学校祭準備を始めよう！！

7月5日（金）、6日（土）の学校祭まであと3週間くらいになりました。1年生は高校での初めての学校祭なので、いろいろ戸惑ったりすることがあると思いますが、積極的に取り組んで欲しい、と思います。まずは企画・計画をしっかり立てましょう。そのためにはみんなが協力することが大事です。一人一人が大事な役目を担っています。各自がそのことを認識して、「やって良かった！」と思える学校祭にしましょう。

